

～ 12月1日からの「新4K8K衛星放送」スタートを前に、「4K放送に関する調査」を実施 ～  
**4K放送を見てみたいと思っている人が約7割と関心高い！**

見たい4Kコンテンツトップ5は、映画・ドラマ・旅・自然・オリンピック。

株式会社ジューピターテレコム（J:COM、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井村 公彦）は、2018年12月1日より開始するBS・110度CSによる4K放送開始を前に、全国の20～60代男女2,062名を対象に「4Kに関する調査」を2018年10月31日(水)～2018年11月01日(木)に実施しました。

調査では、4K放送を見てみたいと思っている人が約7割（68.3%）と大半で、非常に関心が高いことがわかりました。一方で、見たいが準備を進めていない人もおり、理由としては「4K(対応)テレビが高いから」が過半数とトップで、初期費用が課題であることも明らかになりました。さらに、見たい4Kコンテンツは、「映画」が過半数とトップ。その他、4Kの特徴が楽しめるコンテンツがトップ5にランクインしています。

#### □調査サマリー

- 4K放送を見てみたいと思っている人は68.3%。  
見たいが実際に準備を進めていない人の理由は「4K(対応)テレビが高いから」（56.5%）がトップ。
- 見たい4Kコンテンツは、「映画」（53.5%）、「ドラマ」（30.6%）、「旅・紀行番組」（26.3%）、「自然風景・動物の映像・番組」（21%）、「オリンピック」（20.2%）と4Kの特徴を楽しめるコンテンツがトップ5にランクイン。
- 4K放送スタートに関する認知度は36.4%。4K(対応)テレビ所有者に限れば60.1%と大きな差。
- 4K放送が「視聴できる状態にある」と回答した人は全体の6.6%。
- 4K(対応)テレビ所有者も81.5%は4K放送の視聴への対応準備が不十分。

## I. 背景

BS・CS放送における4K放送が2018年12月1日よりスタートします。4K放送を全て視聴するためには、BS・CSアンテナ、4Kチューナーそして宅内配線（ブースターや分配器等）と環境を整える必要があります。また、当社でも、同日より、J:COM TVスタンダードプラス/スタンダード/セレクトの各サービスにおいて、4K放送を開始します。4K放送がスタートするこのタイミングに、どれだけの方が正しく情報を認知し、準備できているのかについて調査しました。

## II. 調査概要

調査名：4K放送に関する調査  
期 間：2018年10月31日(水)～2018年11月01日(木)  
方 法：インターネット調査  
対 象：全国の20～60代男女2,062名

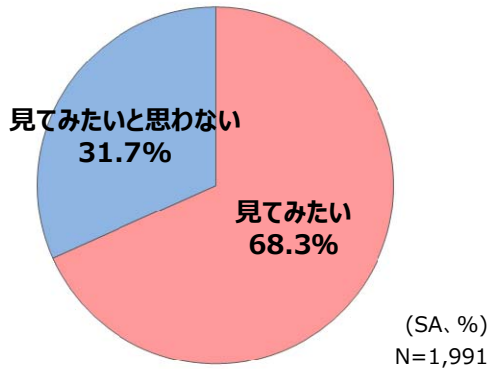
### Ⅲ. 調査結果

#### 1. 4K 放送を見てみたいと思っている人は 68.3%。

一方で、見たいが実際に準備を進めていない人の理由は「4K(対応)テレビが高いから」。

4K放送を自宅で見てみたいかを聞いたところ、68.3%の方が「見てみたい」と回答。一方で、見てみたいが、実際に準備を進めていない理由を聞いたところ、「4K(対応)テレビが高いから」が56.5%とトップ。次いで、「今のテレビ放送で満足している」が44.4%、「準備の仕方がわからないから」が28.4%という結果が出ました。初期費用や手間などが、一つのハードルとなっているようです。

自宅で 4K 放送を見てみたいですか？ ※対象：4K テレビ認知者



自宅で 4K 放送を見てみたいけど、準備を進めない理由

(MA, %)

NO	項目	%
N		919
1	4Kテレビが高いから	56.5
2	今のテレビ放送で満足しているから	44.4
3	準備の仕方がわからないから	28.4
4	アンテナや配線の工事が面倒だから	16.4
5	アンテナや配線の工事費用が高いから	16.1
6	あまりテレビ放送を見ないから	15.5
7	アンテナや配線の工事ができない住居だから	5.1
8	家族の同意を得られていないから	7.7
9	アンテナを設置しても電波を受信できないから	0.8
-	その他	2.9

#### 2. 見たい 4K コンテンツは、「映画」(53.5%)、「ドラマ」(30.6%)、「旅・紀行番組」(26.3%)、「自然風景・動物の映像・番組」(21%)、「オリンピック」(20.2%)と 4K の特徴を楽しめるコンテンツがトップ 5 にランクイン。

見たい 4K コンテンツについて聞いたところ「映画」が53.5%、「ドラマ」が30.6%という結果となりました。その他、4Kは鮮やかな映像を見るのに適しているという特徴のため、「旅・紀行番組」(26.3%)「自然風景・動物の映像・番組」そして「オリンピック」など色の鮮やかさ、動きの滑らかさなどが際立つコンテンツがトップ5にランクインしました。

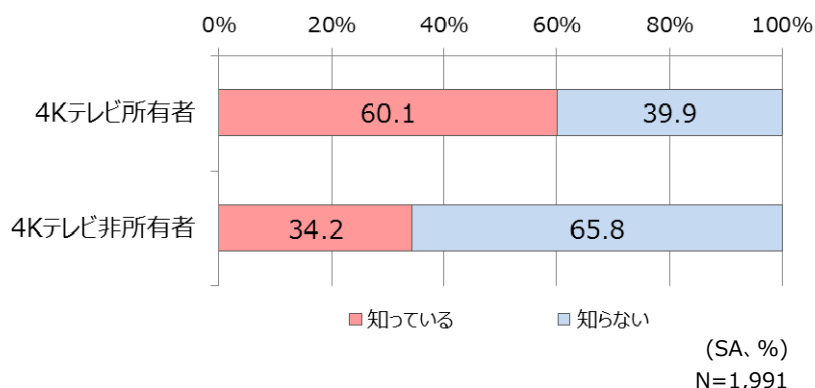
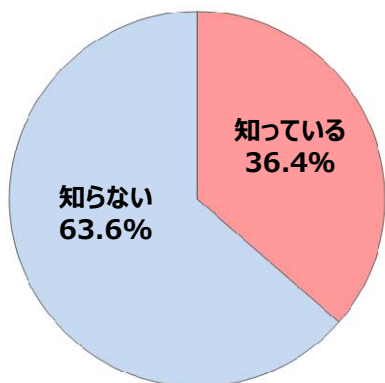
(MA, %)

NO	項目	%
N		2062
1	映画 (洋画含む)	53.5
2	ドラマ (海外ドラマ含む)	30.6
3	旅・紀行番組	26.3
4	自然風景・動物の映像・番組	21.0
5	オリンピック	20.2
6	コンサート・ライブ中継	15.8
7	アニメ・特撮	14.6
8	音楽番組 (コンサート・ライブ中継除く)	10.2
9	バラエティ	9.9
10	野球 (オリンピックを除く)	9.1
11	サッカー (オリンピックを除く)	8.5
12	ドキュメンタリー	7.5
13	その他スポーツ (オリンピックを除く)	5.4
14	グルメ番組	4.6
15	報道 (ニュース・ワイドショー)	3.7
16	スポーツニュース・スポーツ情報番組	1.9
17	ゴルフ (オリンピックを除く)	1.6
18	ラグビー (オリンピックを除く)	1.2
19	その他	0.2
20	特に見たいと思うコンテンツは無い	10.6

### 3. 4K放送スタートに関する認知度は36.4%。4K(対応)テレビ所有者に限れば60.1%と大きな差。

12月1日からBS・CSで4K放送がスタートすることを知っている人は、全体の36.4%。4K(対応)テレビ所有者・非所有者で比較すると、所有者は、4K放送スタートの時期について60.1%の方が認知しています。一方、非所有者は34.2%の認知度に留まり、25.9ポイントと大きな差が出ました。

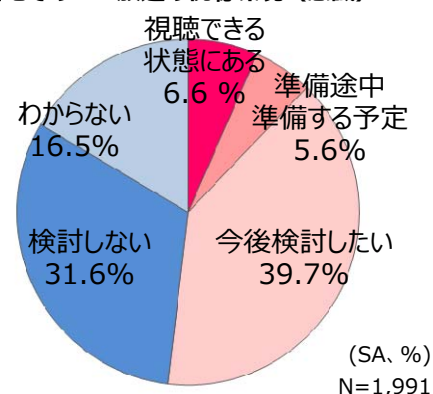
12月1日からBS・CSでの4K放送が開始されることを知っていますか？ ※対象：4Kテレビ認知者



### 4. 4K放送が「視聴できる状態にある」人は全体の6.6%

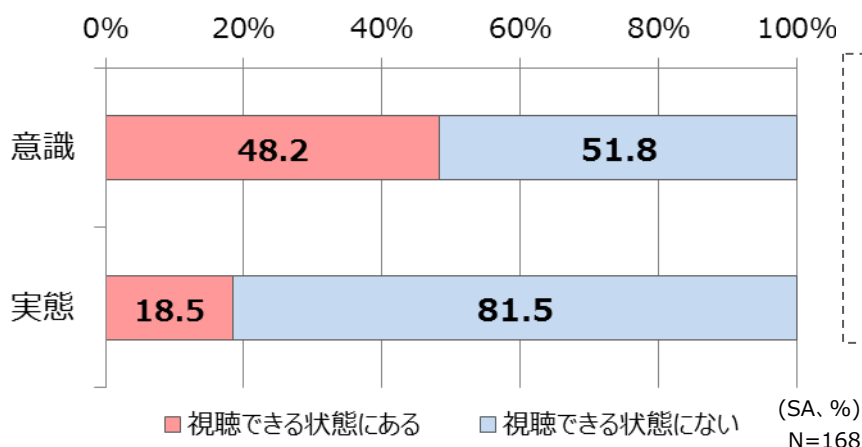
ご自宅で4K放送が視聴できる状態にあるかを聞いたところ、「視聴できる状態にある」と答えたのは全体の6.6%。「準備途中、準備する予定」と回答した人を併せても12.2%でした。一方で、「今後検討したい」と回答した人は39.7%と、4K放送への興味は高いことが伺えます。

自宅での4K放送の視聴環境（意識）



### 5. 4K(対応)テレビ所有者も81.5%は4K放送の視聴への対応準備が不十分。

4K(対応)テレビの所有者のうち、48.2%が「4K放送の視聴準備ができています」と回答しました。しかし、4K(対応)テレビの所有者のうち、4K対応のチューナーおよびアンテナ、宅内配線の準備状況を聞いたところ、実際に視聴できる状態にある方は18.5%。実態は、4K(対応)テレビを持っていても、81.5%の方が4K放送を視聴するための正しい準備ができていないことがわかりました。



※実際に「視聴できる状態にある」方の中には、以下のA・Bいずれかの準備ができています方を含む

A (4K(対応)テレビ + 4Kチューナー + 従来のBS・CSアンテナ)  
B (4K(対応)テレビ + 4Kチューナー + 4K対応のBS・CSアンテナ + 4K対応の宅内配線)

※「4K対応テレビ + 4Kチューナー」は、4Kテレビ（4Kチューナー内蔵）を所有する方も含む

～12月1日よりBS・110度CS放送による「新4K8K衛星放送」がスタート～  
**視聴方法を選ぶポイントは“見たい番組”+“コスト”+“手間”!!**  
**手軽に始める場合は、ケーブルテレビ（CATV）がおススメ！**  
 J:COM 調査では、4K放送を見てみたいと思っている人が約7割と関心が高いことが判明。

2018年12月1日よりBS・110度CSによる「新4K8K放送衛星放送」がスタートします。4K放送は、画素数がフルハイビジョンの4倍あり、臨場感のある映像が楽しめます。この4K放送は、総務省がロードマップを作成、放送事業者・家電メーカーと連携しながら、2020年に向け、多くの方が躍動感のある映像で東京オリンピック・パラリンピックを楽しめるよう準備を進めてきました。2016年8月から試験放送を実施し、この12月からNHKや民放キー局などにより計16チャンネルで始まります。

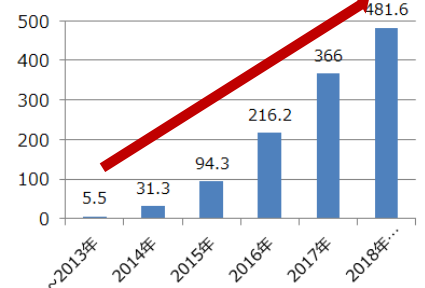
J:COMが2018年10月に実施した「4K放送に関する調査」では、4K放送を見てみたいと思っている人が約7割と非常に関心が高いことが分かりました。視聴方法は、1パターンではなく、価格や準備方法、個々人の環境によっても異なります。気になる視聴方法については、何が必要となるのでしょうか？

■ **4K(対応)テレビ普及率が約7%**

4K(対応)テレビは各社から2011年頃より販売されています。電子情報技術産業協会(JEITA)が毎年発表している「民生用電子機器国内出荷実績」によると、**4K(対応)テレビの出荷台数は、統計開始の2011年から累計で481.6万台(2018年8月現在、有機ELテレビは除く)**。**4K(対応)テレビ普及率**は、国内世帯数5,800万世帯※に対し**約7%程度と推計**されます。

※参照：2018年7月に公開「住民基本台帳に基づく人口、人口動態および世帯数調査（総務省）」

4K(対応)テレビ 国内出荷台数累計 (2018年8月現在)



参考：電子情報技術産業協会(JEITA) (単位：万台) 民生用電子機器国内出荷実績

■ **4K放送スタート！2018年12月からは16チャンネルが開始**

現在、放送しているフルハイビジョンにおけるテレビのきめ細やかさを表す画素数はおよそ207万画素。2018年12月1日からスタートする高精細な4K放送は、その4倍の画素でおよそ829万画素、8Kはさらにその4倍の3,300万画素で、この4K・8Kを併せ、NHKはスーパーハイビジョンと呼んでいます。

<4K放送チャンネル>

右旋					
NHK BS4K	ABS朝日 4K	BS-TBS 4K	BSテレ東 4K	BSフジ 4K	BS日テレ 4K
左旋					
BS11	BS12	4K QVC	WOWOW	スカチャン1 4K	スカチャン2 4K
J SPORTS 1	J SPORTS 2	J SPORTS 3	J SPORTS 4	スターチャンネル	日本映画+時代劇 4K

※BS日テレ4Kは、2019年9月1日放送予定/WOWOWは、2020年12月1日放送開始

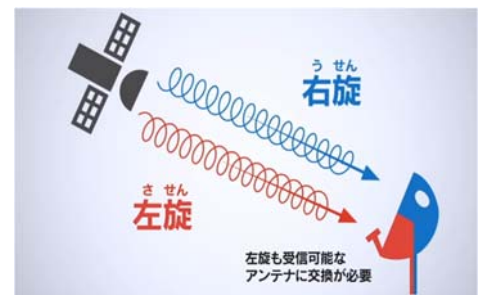
「新4K8K衛星放送」によるチャンネル増加は、限りのある電波帯域を有効活用するため、既存の右回りの電波“右旋(うせん)”に加え、新たな電波“左旋(させん)”も利用します。このため、受信用のパラボラアンテナは、左旋にも対応した製品が必要になります。また、この左旋による放送で使用される電波帯域は、既存の放送で利用している電波よりも周波数帯域が高いため、アンテナ以降の受信設備（ブースターや配線）も点検や改修が必要になります。

<4Kの画素数イメージ>



※参照：A-PABホームページ

<放送電波受信の仕組み>



※参照：A-PABホームページ（総務省制作）



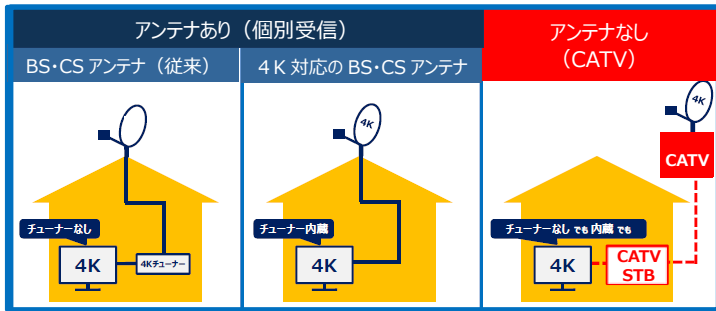
**J:COMなどの一部のケーブルテレビ（CATV）では、12月からの4K放送に対応。**専用線で放送波をご家庭へ届け、4K専用セットトップボックス（STB）経由でテレビ映像を出力する仕組みです。ケーブルテレビならではの4K専用チャンネル「ケーブル4K」も2015年12月1日より開始しています。

**■ 4K放送は、4K(対応)テレビだけでは見られない!? 視聴方法を選ぶポイントは“見たい番組”+“コスト”+“手間”!!  
手軽に始める場合は、ケーブルテレビ (CATV) がオススメ!**

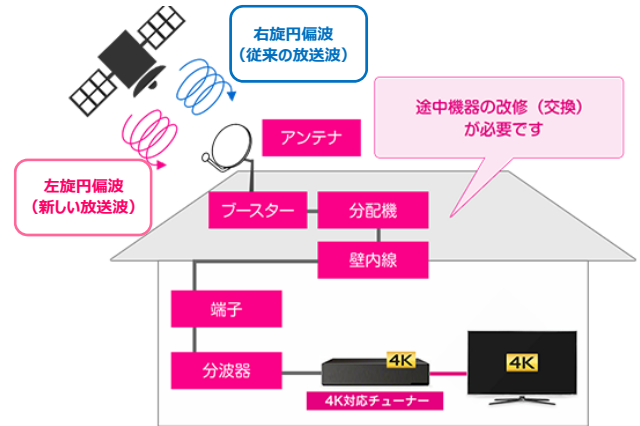
4Kのきれいな画質で4Kコンテンツを視聴するためには4K(対応)テレビが必須。しかし、4K放送は、これまで発売されている4K(対応)テレビがあるだけでは、見ることはできません。では、何が必要なのか?

2018年10月までに販売されている4K(対応)テレビのほとんどは、チューナーが内蔵されていません。**チューナーが内蔵されていないテレビをお持ちの方は、12月1日からスタートする4K放送を見るために4Kチューナーが必須。さらに、アンテナや宅内配線と諸々準備が必要です。**

**<4K放送視聴方法イメージ>**



**<4K放送視聴に必要な設備>**



**<視聴方法>**

**1. 個別受信 (4Kチューナー+BS・CSアンテナを設置)**

4K(対応)テレビ以外に視聴準備は、①4Kチューナー(チューナー内蔵テレビをお持ちの方は不要)、②BS・CSアンテナ、③4K対応の宅内配線(ブースター、分配器等)の3つが関わります。視聴番組により以下の2パターンに分かれます。

**A. 4K(対応)テレビ+4Kチューナー+BS・CSアンテナ(従来)**

4K放送の視聴には、BS・CSアンテナが必要。これまで、BS・CS番組を見ることができたご家庭は、そのままの設備でBS 4K番組(右旋)を見ることができます。しかし、既存のアンテナでは左旋を使用するBS・CS番組は、視聴できません。

**POINT!**

- ✓ BS・CSアンテナ(従来)をそのまま使用可
- ✓ BS 4K番組(右旋のみ)視聴可

**B. 4Kテレビ(チューナー内蔵)(または4K(対応)テレビ+4Kチューナー)+4K対応のBS・CSアンテナ+4K対応宅内配線**

BS・CSによる全ての4K放送を見たい場合、4K対応のBS・CSアンテナが必要となります。また、宅内配線も4Kに対応する必要があります。

**POINT!**

- ✓ BS・CSによる全ての4K放送を視聴可
- ✓ 4K対応のBS・CSアンテナが必要
- ✓ 宅内配線の4K対応が必要

**2. ケーブルテレビに加入**

ケーブルテレビはアンテナが不要なので、比較的簡単に4K放送を視聴するためには有効な手段です。すでにケーブルテレビに入られている方は、ケーブルテレビ事業者が提供する機器(STB)の交換だけで4K放送が楽しめます。また、インターネットや固定電話などと、セットで契約すると利用料が割引になるケースもあります。設置後のサポートをしている場合も多く、メンテナンス等も安心です。まずは、お手軽に4K放送を見てみたいと思っっている方におすすめです。

**POINT!**

- ✓ BS・CSの4K番組(一部のぞく)が視聴可
- ✓ BS・CSアンテナ不要
- ✓ 宅内配線の4K対応はケーブルテレビ側で対応

**■ 左旋を使用するチャンネル(CS放送と一部BS放送)の視聴には、SHマーク対応の宅内配線を整備**

今回開始する4K放送から使用を始める“左旋”の電波は、従来使用していた電波(右旋)よりも高い周波数を使用しています。そのため、これまでBS・CSアンテナで直接受信する場合に使用していたブースター、分配器、ケーブル、壁面端子、分波器・混合器などを、これらに適用している遮へい性能が良いものを使用する必要があります。従来の配線を使用した場合には、Wi-Fi等への電波機器へ影響を与えることや電子レンジ等の強い電波を発する機器からの影響でテレビが映りにくくなるなどの弊害が想定されます。



※参照：A-PABホームページ(総務省制作)

また、これら配線を整備するには、家電量販店に問合せ、アンテナから宅内配線まで一式の整備を依頼する方法等があります。これまで**従来のBS・CSアンテナを設置しており、左旋の番組も視聴したい方は、「電波漏洩対策助成金」を活用する方法もあります。**所定の登録業者に依頼し、自宅で見積りをしてもらい、その後助成金交付申請をすると、機器代金+工事費の一部を工事完了後に国が負担してくれるという仕組みです。

※ 詳しくは、電波漏洩対策コールセンター：0570-048-068（平日 9：00～17：00）にお問い合わせ下さい

J:COM での 4K 視聴の場合は、遮へい性能が良いものを使用しているため、電波機器への影響を与えることなく、テレビが映りにくくなるなどの心配はありません。また、個人宅であれば、個々にケーブルを引くことができます。マンションの場合は、ケーブルテレビの導入状況もお調べします。**加入後は、4K 対応専用チューナーをお貸し出しするので、チューナーが内蔵されていないテレビでも、一部チャンネルを除き 4K 放送をご視聴いただけます。面倒な宅内配線や受信トラブル等もサポートしています。**

#### <SHマーク（スーパーハイビジョン受信マーク）>



SHマークは、BS・110度CS右左旋放送受信帯域に対応した機器のうち、一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）で審査・登録され、一定以上の性能を有するスーパーハイビジョン衛星放送受信に適した衛星アンテナ、受信システム機器に付与されるシンボルマーク。対象製品にはBS・110度CSデジタル放送用アンテナ、およびブースター（増幅器）、分配器、分波器などがある。運用開始は、2016年8月から。

#### ■J:COMの4Kに対する取り組み

J:COM TV スタンダードプラス/スタンダード/セレクトの各サービスにおいて、4K放送の提供を開始します。月額料金はスタンダードプランで4,980円（税抜、別途、4K放送に対応したSTB<専用チューナー>利用料が必要）。同社が提供するSTBは、すべて4K放送対応となります。なお、4K放送開始後もプラン料金自体は据え置きとなるが、4K対応STBの利用料金は252円～362円（税抜）です（ご契約プランによっては上記と異なる料金場合があります）。12月1日より視聴可能となるのは、NHK BS4K、BS朝日4K、BS-TBS4K、BSテレ東4K、BSフジ4K、ザ・シネマ4K、4K QVC、ショップチャンネル4K、J SPORTS 1、2、3、4、ケーブル4Kの13チャンネル。（ケーブル4Kは放送開始しています。）



<関東エリアの場合> J:COM 月額利用料金の一例

- ・スマートお得プラン 320：月額 9,300 円(税抜)
- ・スマートお得セレクト 320 PHONE コース：<戸建> 月額 7,852 円(税抜) / <集合> 月額 6,900 円(税抜)
- ・スマートお得セレクト PHONE コース：月額 3,200 円(税抜)